



学校だより

6月号

No.491

初代校長 佐藤 亮 先生書

〒187-0011 小平市鈴木町 1-450 Tel 042(324)3661 Fax 042(324)3662
 HP <http://www.kodaira.ed.jp/18kodaira/> E-mail gakkou@18.kodaira.ed.jp

本来のマジックワードとは？

校長 椿田 克之

最近の出来事やニュースを聞いて、「マジックワードが多いな」と感じる場合があります。「マジックワード」とは、直訳した「魔法の言葉」から派生して「何にでも使える“便利”な言葉」ということから、「自分の主張を通すときや、相手を貶める時に使われる、どのようにも取れる言葉」という意味があります。耳当たりは良いが改めて考えると、言葉の意味ははっきりしないが思いや考えがなんとなく相手に伝わる言葉だと私は思います。例えば、「もっと議論をすべき」「常識で考えればわかる」「主体性をもって」「みんながそう言っている」「地球にやさしく」などの言葉です。これらの言葉を言われて、よく考えて次の行動を起こそうとしても、何をすればよいのか分からず考えられなくなる。もしくは自分の判断で行動した結果、言われた相手の思いや考えと違っていてトラブルになり、何もできなくなるということから、マジックワードは、「思考を停止する言葉」とも言われています。

6月は、東京都全体で「ふれあい（いじめ防止強化）月間」として、いじめ、自殺、暴力行為等の問題行動、不登校等の状況について総点検を行い、早期発見・早期対応、未然防止等につながる具体的な取組を実施する1ヶ月です。人と人とがふれあう、コミュニケーションで一番大切なことは、相手を理解すること。相手を理解するためには、話をよく聴き、思いや考え・願いを知ることです。相手を理解し、対話を重ねていくことが問題行動の未然防止につながります。相手に理解してもらうためには、マジックワードを使うことなく、思いや考えをわかりやすい言葉で表現することが大切だと思います。

さらに、マジックワードにはもう一つ意味があります。英語圏では、子どものしつけで用いられ、PleaseやThank youのことを示すときに使います。例えば、キャンディがほしい時に「Candy!」としか言わなかったら、親は「What's the magic word?」と返し、「Candy, please.」と言い直すようにしつけます。日本語でいう「お願いします」や「ありがとう」をしっかりと言いなさいと、自分に謙虚な態度と相手を敬って感謝の気持ちをもつことをしっかりと子どもに身に付けさせる大切な言葉であると思います。このような内容のマジックワードが、本来の意味であるように思います。言葉を通して、自分を表現して相手に理解を求めたり、相手の気持ちや思いを共感したりする中で、人と人とのふれあいが深まっていくと考えます。

6月の予定

4日 委員会活動

5日 5時間授業 水泳準備（5年）

6日 4時間授業 体力テスト

8日 移動教室前検診（6年）教育実習終

11日 移動教室（6年）13日まで 水泳指導始

12日 給食試食会

14日 4時間授業 小中連携の日

15日 小平第三中学校吹奏楽部による演奏会

18日 読書旬間始 クラブ活動 避難訓練

20日 5時間授業 月曜時間割

21日 社会科見学（3年）

23日 土曜授業日（4時間給食なし）

道徳授業地区公開講座

25日 クラブ活動

27日 4時間授業（2年1組5時間授業）

29日 理科見学（4年）読書旬間終

【保健室体制について】

保健室の武政澄枝養護教諭について5月より病気休養が必要との診断を受け、臨時職員等で対応を行ってまいりました。このたび、5月23日（水）より3月末までの期間、遠藤奈々美養護教諭が保健室を運営することとなりました。ご連絡が遅れたことをお詫びするとともに、これからも子どもたちの健康・安全管理に努めてまいります。よろしくお願いいたします。

あいさつ目標 「相手の目を見てあいさつをしよう」**生活目標 「友達となかよくなろう」 ※記名の月**

「学校が楽しい！」私たちがとてもうれしく感じる言葉です。楽しいと思う大きな理由に、友達が存在があります。子供たちにとって友達との良好な関係は、心身の成長に大きな役割を果たします。時に友達とけんかをするかもしれませんが、人間関係を学ぶ成長の過程で当然のことです。大切なことは、お互いを尊重する心を忘れないことです。さらに、深い絆を結んだりすることができるようになります。友達と仲良くするとはどういうことなのか、学校でも子ども達と考えていきたいと思います。

今月は「記名の月」となっています。入学・進級し 2 ヶ月が経とうとしています。新しい教材を配られた学年もあると思います。再度、持ち物の記名の確認をお願いいたします。

5月25日（金） 全校遠足

良く晴れた青空の下、小金井公園へ行き、たてわり班ごとに仲良くオリエンテーリングや班遊びを楽しみました。上級生は下級生に声をかけるなど、自分の役割を一生懸命果たす姿が見られました。下級生も、上級生や先生の話をよく聞いて頑張りました。帰ってきた後は遊び疲れた様子でしたが、「楽しかった！」とすてきな笑顔を見せてくれました。1日一緒に過ごすことで、仲間との距離がさらに縮まる機会となりました。保護者の皆様、お弁当等のご協力ありがとうございました。



水泳指導について

水泳指導では、低学年の目標は「けのびで3メートル進むことができる」、中学年の目標は「25メートルどんな泳ぎでも泳ぐことができる」、高学年の目標は「25メートル以上クロール・平泳ぎどちらも正しい泳ぎ方で泳ぐことができる」としています。それぞれの目標に向かって指導していきます。

持ち物や注意事項等は、学校からのお知らせをご覧ください。

ふれあい月間の取り組み

6月は、東京都教育委員会が子どもたちの健全育成に向けた取り組みの一つとしている「ふれあい（いじめ防止）月間」です。本校では日頃の実態把握や指導に加え、この機会に改めて子どもたちにアンケート調査を行い、いじめに関する実態把握と指導を行います。また、鈴木小独自の取り組みとして「先生と話そう週間」を行います。全校児童を全教職員で見守り、育てていくようにすることを目的に、日頃じっくりと話す機会が少ない校長先生、副校長先生、専科の先生と話をする場を設けていきます。学校でも、ご家庭でも子どもの気持ちに向き合う6月にしたいと思います。ご協力をお願いします。

小平市教育相談室より

小平市教育相談室では、市内の児童・生徒のいじめや不登校に関する電話相談を開設します。どんな小さな悩みでも結構です。お気軽にご相談ください。なお、開設日当日の来室による相談は受け付けできません。

日時 6月9日（土）及び23日（土） 午前9時から午後4時30分まで

場所 小平市教育相談室

電話 042（343）9411

毎日の学校の様子はホームページでもご覧いただけます。



小平市立鈴木小学校 ホームページ



検索